

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成28年4月1日～ 令和2年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市中央いきいきプラザ 千葉市花見川いきいきプラザ 千葉市稲毛いきいきプラザ 千葉市若葉いきいきプラザ 千葉市緑いきいきプラザ 千葉市美浜いきいきプラザ	千葉市蘇我いきいきセンター 千葉市花見川いきいきセンター 千葉市さつきが丘いきいきセンター 千葉市あやめ台いきいきセンター 千葉市大宮いきいきセンター 千葉市都賀いきいきセンター 千葉市越智いきいきセンター 千葉市土気いきいきセンター 千葉市真砂いきいきセンター
条例上の設置目的	<ul style="list-style-type: none"> 千葉市老人福祉センター設置管理条例（昭和59年千葉市条例第20号）第1条で設置する老人福祉センター 千葉市いきいきセンター設置管理条例（平成14年千葉市条例第14号）第1条で設置するいきいきセンター 	
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の健康の増進、教養の向上、世代間交流等の機会を提供することにより、高齢者が健康で生きがいのある生活を送ることができる地域社会を構築していく。 高齢化の進展を見据え、できる限り住み慣れた地域で高齢者が自立した生活を送れるよう、「地域包括ケアシステム」の構築・強化を図っていく。 	
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が学習意欲を発揮し、地域社会への参画意識を持てるような機会を提供していく。 高齢者の健康づくりや介護予防の場を提供していく。 	
制度導入により見込まれる効果	市民サービスの向上により、さらに多くの高齢者に施設を利用してもらう	
指定管理者名	社会福祉法人 千葉市社会福祉協議会（旧：社会福祉事業団）	
構成団体 (共同事業体の場合)		
指定期間	平成28年4月1日～ 令和3年3月31日（5年）	
所管課	保健福祉局高齢障害部高齢福祉課	

2 成果指標等の推移

(1) 施設利用者数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
実績値	645,956	623,504	645,034	619,467	2,533,961
数値目標※	646,349	623,215	634,640	640,202	2,544,406
達成率	99.94%	100.0%	101.6%	96.8%	99.6%

※平成29年度は都賀いきいきセンターが休館中で、評価対象外となっているため、数値が少なくなっている。

(2) 利用者アンケートによる利用者満足度

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
実績値	62.2%	74.9%	76.8%	77.6%	72.8%
数値目標※	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
達成率	103.69%	124.8%	128.0%	129.3%	121.3%

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
必須業務	指定管理料	実績	606,997	571,459	606,682	619,349	2,404,487
		計画	637,286	602,073	621,838	630,071	2,491,268
	利用料金	実績	0	0	0	0	0
		計画	0	0	0	0	0
	その他	実績	0	0	0	0	0
		計画	0	0	0	0	0
	合計	実績	606,997	571,459	606,682	619,349	2,404,487
		計画	637,286	602,073	621,838	630,071	2,491,268
	支出	実績	592,944	588,779	617,711	617,813	2,417,247
		計画	637,286	602,073	621,838	630,071	2,491,268
収支	実績	14,053	△ 17,320	△ 11,029	1,536	△ 12,760	
自主事業	収入	実績	0	0	0	0	0
		計画	0	0	0	0	0
	支出	実績	0	0	0	0	0
		計画	0	0	0	0	0
	収支	実績	0	0	0	0	0
	総収入	実績	606,997	571,459	606,682	619,349	2,404,487
総支出	実績	592,944	588,779	617,711	617,813	2,417,247	
総収支	実績	14,053	△ 17,320	△ 11,029	1,536	△ 12,760	
利益の還元額	実績	-	-	-	-	-	
利益還元の内容		-	-	-	-	-	

平成30年度まで、社会福祉法人会計の規則に基づき、支出の部に施設ごとの前年度収益を翌年度に本部へ支出した金額を記載していた（平成28年度の収益を平成29年度に支出する）。この場合、事業と直接関係のない金額が支出に含まれており、見かけ上収支にマイナスがでていた。この点を昨年度までの評価委員会で指摘されていたため、令和元年度では本部に支出した金額を支出の部から控除した。

4 管理運営状況の総合評価

	利用者数	満足度	管理運営の履行状況							管理 経費 削減	総合	A又はB の割合	D又はE の割合	
			1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	2 施設管理能力(1)	2 施設管理能力(2)	3 施設の効用の発揮(1)	3 施設の効用の発揮(2)	3 施設の効用の発揮(3)	4 その他					
市による評価	C	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
中央いきいきプラザ	C	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
花見川いきいきプラザ	C	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
稲毛いきいきプラザ	C	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
若葉いきいきプラザ	C	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
緑いきいきプラザ	C	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
美浜いきいきプラザ	C	B	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
蘇我いきいきセンター	A	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	40%	0%
花見川いきいきセンター	C	B	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
さつきが丘いきいきセンター	C	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%
あやめ台いきいきセンター	A	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	40%	0%
大宮いきいきセンター	D	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	10%
都賀いきいきセンター	D	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	10%
越智いきいきセンター	A	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	40%	0%
土気いきいきセンター	A	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	40%	0%
真砂いきいきセンター	C	A	C	C	C	C	C	C	B	C	B	C	30%	0%

総合 評価	C
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

- ・利用者数はわずかに目標に届かなかったが、利用者満足度は目標を大きく上回っており、良好な施設運営が行われた。
- ・毎年10%程度経費を削減した。
- ・管理運営の基準を上回る回数の事業を実施し、高齢者の生きがい増進を図ることができた。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

- ・運用における課題・問題点はとくにない。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・管理運営については、概ね適切に管理が行われていると認められるが、次の事項に留意されたい。
- ① いきいきプラザとセンターの選定を別々に行うなど、将来的には非公募ではなく、公募による選定の方法も検討いただきたい。